



町長・教育長が直接お話をききました

12月5日、町内小学校で、町長との子育てミーティングが開催されました。この子育てミーティングは、堀内町長が、子育て世代の声を直接聞きたいと始めたもので、町内子ども園、中学校につき、両小学校で行われました。両小学校ではこの日、学期末PTAが開催されており、授業参観を終えた保護者らが、町長と教育長へ子育てで抱えている問題や要望を伝えました。保護者からは「クマの出没により外で運動できないため、施設を無料解放してほしい」「放課後児童クラブでクラブ活動のようなことを行えないか」等の意見が出されました。今後の対応については、関係各所で話し合われます。

八森小・峰浜小
町長との子育てミーティング開催



税金についての理解を深めました

12月3日、八峰中学校3年生を対象に租税教室が行われました。次世代を担う生徒が、税とはどのようなものか、どんな役割があるかを正しく理解し、税金の必要性を考えようという目的で開催されました。この日は、町税務課職員を講師として「私たちの生活と税金」をテーマに、グループワーク形式の授業や1億円レプリカを持つ体験などが行われました。授業を受けた生徒からは、「税金が身近でたくさん使われていることがわかったので、大切にしたい」などの感想がありました。

税金について勉強
八峰中「租税教室」

11月25日、東北電力ネットワーク能代電力センター（神田友成所長）と平成24年7月に締結した「災害時の協力に関する協定」の変更協定を締結しました。倒木による停電や道路寸断の未然防止を目的に、倒木の恐れのある樹木の計画的な事前伐採に連携して取り組むことで合意しました。これらに関連する項目を追加した変更協定で、堀内町長は「自然災害が激甚化、頻発化し、必要な協定。電気は町民の暮らしの根幹を支えるインフラで、連携し災害に強い町づくりに取り組みたい」とあいさつしました。



変更協定を締結しました

樹木の計画的伐採
能代電力センターと協定変更

12月2日、笹本杏さん（八峰中1年）が町長を訪れ、秋田県中学校秋季バドミントン大会の優勝報告を行いました。この日は、所属チームである能代ジュニアの野呂誠幸監督と、ダブルスを組む大塚百璃さん（能代二中1年）とともに町長を訪れ、個人戦ダブルス優勝、団体戦準優勝の喜びと東北大会への抱負を報告しました。お二人は、12月26日から弘前市で行われる東北大会に出場します。笹本さんは「前回の東北大会の悔しさをばねに頑張りたい」、大塚さんは「感謝の気持ちを忘れずに頑張りたい」と話しました。



東北大会でも頑張ってください！

笹本杏さん（八峰中）
バドミントン東北大会出場！



町ならではの体験を話し合いました

11月11日、あきた白神体験センターで、旅行商品の造成に向けたワークショップが開かれ、将来的な商品化につなげる事を目的にアイデアを出し合いました。町では、今年度、観光庁の地域観光魅力向上事業に採択され、地域資源を生かした体験型・滞在型観光商品の造成に取り組んでいます。今回のワークショップは2回目で、約30名が参加しました。参加者はグループに分かれ、「食の体験」「漁師の生業体験」「冬の温かさを感じる昼食と体験」についてアイデアを出し合いました。今後は、委託先コンサルタント「さとゆめ（本社・東京都）」が、寄せられたアイデアを元にモニターツアーを企画し、12月に実施する予定です。

旅行商品造成の
ワークショップ開催



町出身者など交流を深めました

11月16日、アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区）で、第17回八峰町関東ふるさと会総会・懇親会が行われました。この八峰町関東ふるさと会は首都圏在住の八峰町出身者等で組織されています。この日は、会員や来賓など約155名が出席しました。総会では、はじめに3月に亡くなった元八峰町長加藤和夫さんに黙とうを捧げました。戸田眞里会長は「多くの方に出席いただいて大変うれしい」とあいさつし、議事は原案通り承認されました。懇親会では、参加者はきりたんぽ鍋を食しながら、再会を喜び、町の話題に花を咲かせました。会場には町の物産コーナーも用意され、ハタハタずしやギバサ、野菜などが販売され、大盛況となりました。

ふるさと八峰町に想いを馳せる
八峰町関東ふるさと会総会・懇親会

石油・電気暖房機
補聴器(消費税免除)

(石油機器技術管理士
第1994351498号)
(管理医療機器販売業届済店
第03-404361号)

SELA グループ
SELA シロキ

Panasonic エルポート シロキ

八峰町八森字中浜 TEL77-2323・FAX77-2324

新車・中古車販売(国産全メーカー)
車検・定期点検・钣金塗装

沢目自動車

TEL76-2065 FAX76-3280
沢目駅前

ゆずりは

不要品整理回収
丸ごとお任せ!

遺品整理 空き家整理 要不要品整理 粗大ごみ分別処分

遺品整理士女性スタッフが
お見積り～作業まで親切丁寧に
対応させていただきます。

明瞭会計・分別不要

まずはお電話ください
080-3346-5822(大塚)
090-4468-8461(鈴木)

【遺品整理士(地区統括会員認定IS48757号)
【古物商第231050001082号秋田県公安
【遺品整理士(認定IS49491号)

遺品・不用品整理サービス